

## 朝日信用金庫の環境への取組みについて

朝日信用金庫は、地域社会の担い手として、地球環境の保全を企業の果たすべき社会的責任として受け止め、あらゆる事業活動において、環境の保全・保護に取り組んでいます。

### 1. 環境保全活動に対する基本的な考え方

資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実施するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組む。(朝日信用金庫のCSR憲章)

#### (1) 省資源、省エネルギー、リサイクル活動の推進

当金庫は、業務にともなう資源・エネルギーの消費や廃棄物等の排出による環境への負荷の低減に取り組み、省資源・省エネルギー対策、リサイクル活動を積極的に推進します。

#### (2) 環境保全に寄与する金融商品・金融サービスの提供

当金庫は、本業においても環境問題への貢献を重要項目として位置づけ、環境対応型融資商品や各種セミナーの開催など、環境保全に取り組んでいるお取引先を支援いたします。

### 2. 具体的な取組み

#### 【エコキャップ推進活動】

当金庫は、平成 20 年 1 月より“ゴミとなるペットボトルキャップを収集し、そのリサイクルによる収益金で開発途上国の子どもたちにワクチンを届けよう”という「エコキャップ推進活動」を全職員で開始しました。

その後、全店の ATM コーナーにキャップの回収ボックスを置き、地域の皆さまにもご協力いただいております。現在では毎月約 100 万個を回収し、これまでの回収累計は 1 億 4 千万個を超えており、約 1,102 トンの二酸化炭素を削減したことになります(平成 30 年 9 月末)。



## 【環境に配慮した店舗づくり】

当金庫は、平成 23 年より店舗を新築する際には、LED 照明や二重ガラスなど環境に配慮した省エネ設備を積極的に採り入れ、11 店舗で導入しています。また、本店ビルや本部ビル（豊島町支店）には、太陽光発電システムや屋上緑化・壁面緑化を採用しています。



## 【電気使用量の削減】

当金庫は、平成 20 年より全店で夏期（5 月～10 月）にクールビズ、冬期（11 月～3 月）にはウォームビズを実施し、節電に努めています。今後もお客さまのご理解をいただきながら節電に取り組んでまいります。

## 【その他の取り組み】

通帳・証書をはじめ、パンフレットやカレンダーなど当金庫が製作する印刷物に、カーボンオフセットや FSC 森林認証紙などを積極的に採用しています。



以上

詳しくは当金庫ホームページをご覧ください  
<http://www.asahi-shinkin.co.jp/index.html>